

挨拶と祝祷
ピリピ人への手紙4:21-23

香港JCF
2010年9月26日

I 聖徒の一人、一人によろしく:21

1. キリストにある聖徒:福音・建て上げ
2. 一人の大切さ:具体的な愛・励まし
3. 私と一緒にいる兄弟たち:体、立場、信仰の心(ピレモン書12、17-18)
→時に挨拶を忘れても、心は、

II カイザルの家の者たちから:22

全ての聖徒とカイザルの家来たち

- ①ローマ入獄の神の目的と計画
- ②ローマ帝国に伝道する仕組みづくり
- ③個人伝道と組織的宣教のバランス
(カイザルの家の者と奴隷ピレモン)

III 祝祷:23

1. 主イエス・キリストの恵みが:福音
2. あなた方の霊と共にあるように
→最も深く、最も長く、最も本質的に
(エペソ書3:14-21)

IVピリピ書の信仰的特徴

1. 感謝:神と聖徒への愛と謙遜
2. キリストの恵み:福音、福音、福音
3. 喜び:真の解放と自由、神のみ業
→ピリピ書は簡潔、日々の信仰生活に
適用する凝縮された福音の宝庫
結)山椒は小粒でピリリと辛い!